

FAO/WHO 合同食品規格計画

第 15 回生鮮果実・野菜部会

日時 : 2009 年 10 月 19 日 (月) ~ 10 月 23 日 (金)
 場所 : メキシコシティ (メキシコ)

議 題

1.	議題の採択
2. a)	コーデックス総会及びその他の部会からの付託事項
b)	生鮮果実・野菜の規格化に関する他の国際機関からの付託事項
c)	国連欧州経済委員会 (UN/ECE) の生鮮果実・野菜規格 i リンゴの UN/ECE 規格 ii アボガドの UN/ECE 規格
3.	コーデックス規格案及び関連文書の検討 (ステップ 7)
(a)	ビターキャッサバの規格案セクション 6-マーク又は表示-
(b)	リンゴの規格案
4.	コーデックス規格原案の検討 (ステップ 4)
(a)	アボガドの規格原案 (改訂)
(b)	チリペッパーの規格原案
(c)	ツリートマトの規格原案
5.	生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式
(a)	生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式案
(b)	生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式で使用する用語集
6.	生鮮果実・野菜の規格化に関する優先リストの改訂案
7.	その他の事項及び今後の作業
8.	次回会合の日程及び開催地
9.	報告書の採択

第 15 回生産果実・野菜部会 (CCFFV) の概要

1. 開催日及び開催場所

日時 : 2009 年 10 月 19 日 (月) ~10 月 23 日 (金)

場所 : メキシコ (メキシコシティ)

2. 参加国及び国際機関

5 1 加盟国、1 加盟機関 (EC)、2 国際機関 (参加者総数 1 1 2 名)

3. 我が国からの出席者

農林水産省消費・安全局消費・安全政策課国際基準専門官 吉尾綾子

4. 議論の概要

主要議題は以下のとおり。

主要議題の概要

議題 3 b) りんごの規格案

前回の会合後の電子作業部会及び物理的作業部会においてもコンセンサスを得ることができなかつた事項について議論された。また、規格内の記述の整合性や分かりやすさを図る観点から修正が加えられ、最終採択のため第33回総会に提出することが合意された。

合意された主な事項は次の通り。

- 最低限の品質要件の1つとして“firm (固いこと)”を規定し、適切な生育度合いを示すための指標として用いるもので、固さは品種により異なるとの説明を脚注に挿入すること。
- 直径50mm又は重量70g未満の小さなリンゴについては、全ての品種、等級に関し、最低でも10.5 ブリックス (果実の糖度の単位) の糖度を有することを規定すること。
- 着色の程度について、等級分けの要件とせず、着色の程度ごとに識別コードを設定すること。

議題 4 b) チリペッパーの規格原案

定義の項について、他の生鮮果実・野菜に関するコーデックス規格では、個別の商業品種名を例示することは一般的でないことから、以下の修正を行うことが合意された。

① 貿易されている全ての品種が対象となるよう、個別の商業品種を特定する記述を削除すること。

② スイートペッパー（ピーマンなど）との区別を明確化するため、スコヴィル値（辛味単位）が1,000以上のものとするを脚注に挿入すること。

当該規格原案については、ステップ3に差し戻し、特に等級分け、サイズの項について各国からコメントを求めること、メキシコを座長とする電子作業部会を設置し、提出されたコメントに基づき規格原案を改訂することが合意された。

議題 5a) 生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式案

議題 5b) 生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式で使用する用語集

時間が限られていたため、個別の規定についての詳細な議論はなされず、今後どのように本件に取り組むか議論された。輸送や保管中の品質低下を考慮して特定の品質についての許容幅を設けることに関しては前回会合でも議論されていることから、事務局が、過去の議論及び周辺情報も含め、経緯を取りまとめることとなった。その他、以下の点について発言があった。

- 等級ごとに定めた許容できる欠陥の幅を規定する場合に、「僅か」といった定性的な修飾ではなく数値を用いるなど、品質やサイズの規定の仕方、
- 原産国の規定など「包装食品の表示に関するコーデックス一般規格」(CODEX STAN 1-1985) の規定との整合、
- 当該標準様式は生鮮果実・野菜の規格を策定する際のガイダンスであり、規格化する産品の特性を考慮して融通をもって適用すべきことの明記。

本標準様式案については、今回の議論を踏まえ、更なるコメントを求めた上で、次回会合で議論されることとなった。

なお、用語集の策定作業については、標準様式において整理すべき品質の規定に関する議論が集約されるまで一時中断することで合意された。

(参考)

生鮮果実・野菜部会 (CCFFV) の作業と今後のアクション

事項	ステップ	今後のアクション
ビターキャッサバの規格	8	・ 第 38 回 CCFL ・ 第 33 回 CAC
りんごの規格	8	・ 第 38 回 CCFL ・ 第 33 回 CAC
アボガドの規格改訂案	5	・ 第 33 回 CAC ・ 電子作業部会[議長国：キューバ] ・ 第 16 回 CCFFV
ツリートマトの規格原案	5	・ 第 32 回 CAC ・ 電子作業部会[議長国：コロンビア] ・ 第 16 回 CCFFV
チリペッパーの規格原案	2/3	・ 電子作業部会[議長国：メキシコ] ・ 第 16 回 CCFFV
ザクロの規格原案	1/2/3	・ 第 32 回 CAC ・ 電子作業部会[議長国：イラン] ・ 第 16 回 CCFFV
生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式		・ 第 16 回 CCFFV
生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式で使用する用語集	一時中止	—
生鮮果実・野菜の新規作業提案		・ 第 16 回 CCFFV